

## コノドント化石の静岡県下初産出

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-08-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 吉田, 鎮男 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00025640">https://doi.org/10.14945/00025640</a>

## コノドント化石の静岡県下初産出

吉田 鎮 男\*

静岡県地学会の本年度の夏季巡検会(8月6日~7日)を、水窪ダム周辺で筆者案内のもとに行った際、水窪ダムの下流、山王峡においてチャート中よりコノドント化石を発見したので報告する。尚コノドント化石が静岡県下で産出したのは、少くとも公表されたものとしては今回が初めてであろう。

### 産出地点と地質

産出地点は図1に示したように、水窪ダムの下流約400m、山王峡右岸である。本地域に分布する主な地層は、秩父系(三宝山帯)の層状チャート、塊状チャート、チャート中に薄く挟まれる緑~赤色凝灰岩、石灰岩、塊状砂岩(石質アレナイト~ワッケ)、泥岩、そして古第三系の和田層に属する砂岩、礫岩(角礫岩および円礫岩)である。これらの地層の走向は北東、傾斜は北西又は南東へ30°~90°と変化し、これらが軸のほぼ水平な100mオーダーの波長をもつしゅう曲をしていることを示している。水窪ダムの東方約300mには、光明断層がほぼ南北に走っていて、本地域にはそれに伴う小断層が多数発達している。光明断層の東側には白亜系の四万十層群が分布している。本地域周辺の地質概略はTsuneishi, Yoshida, Kimura(1975), 又は吉田(1977), 更により広い地域の地質構造については、松島(1973)に述べられている。松島は光明断層を“遠山赤石裂線”と呼んでいる。

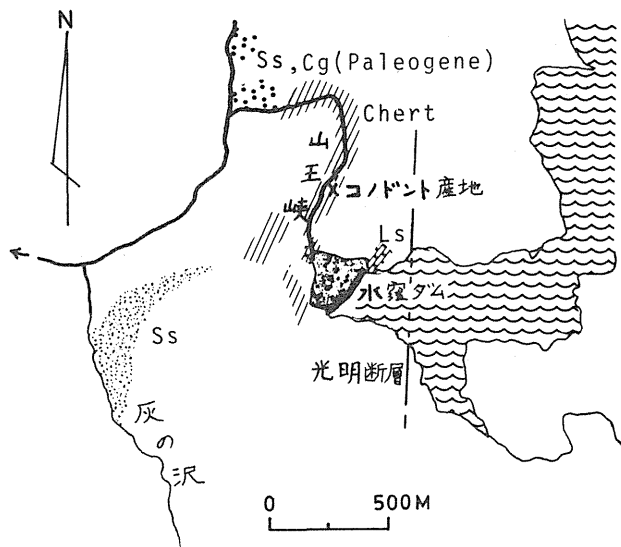


図1 コノドント産出地点と付近の地層

コノドン産出地点附近のルートマップは図1に示してある。コノドンを産したチャートは単

層の厚さが1cm~5cmの層状チャートで、メートルオーダーの小しゅう曲をくり返していて正確な厚さは分らないが、全体の地質構造や分布から考えて100m以上200m以内くらいの厚さをもつものと推定される。この層状チャートは灰色~淡緑色を呈し、ところどころで鉄染され茶褐色となっている。コノドントはこのうち、淡緑色を呈し層状組織が明瞭な余り鉄染されていない部分の二枚の層から発見された。二枚の層は層序的に約5m離れている。このチャートの下位には乳白色のやゝ結晶質の石灰岩(厚さ約30cm)が横たわる。ここでの走向・傾斜はN40°E・35°NWである。この石灰岩からは化石が発見されていない。一方水窪ダムの南西方約1kmの灰の沢中流においては、吉村により石灰岩の転石から紡すい虫化石、*Yabeina* sp. が報告されている。しかしこの石灰岩と水窪ダムのそれとの関係は不明である。

\* 静岡大学理学部地球科学教室地殻物理学講座

## コノドント化石

コノドント化石は、上述のチャート二層から6個体が発見された。これらのうち保存良く、ほぼ完全なものは1個体のみで、他は保存がわるかったり、破片であったりして、正確な名前がつけられなかった。鑑定できた1個体は二枚のチャートのうち下位の淡緑色チャートから産出した。大きさは長さ約0.5 mmである。(図2)。これは *Neogondolella polygnathiformis* BUDUROV and STEFANOVで、Upper Carnian(上部三疊紀)を示す。

この地域の北方約14 kmの長野県和田においても、秩父系中のチャートから中～下部三疊紀を示すコノドント化石が発見されている(坂本, 1976)。このチャートは、そのみかけ上上位に石灰岩が重っていて、この石灰岩から中部二疊系の紡錘虫化石を産している。このように水窪ダムと和田における、地層と化石の産状は類似しており、これらがどのような地質構造をもっているかを今後調査する必要がある。

コノドントは横浜国立大学小池敏夫博士に鑑定して頂いた。小池博士に感謝する。

## 引用文献

松島信幸(1973) 赤石山地の中央構造線, 「中央構造線」, 9～27, 東海大学出版会。

坂本正夫(1976) 赤石山地遠山地方の秩父帯よりコノドントの発見とその意義, 日本地質学会第83年学術大会講演要旨, P.44。

Tsuneishi, Y., S. Yoshida, and T. Kimura(1975), Fault-forming process of the Komyo Fault in Central Japan, *Bull. Earthq. Res. Inst.*, 50, 415-442。

吉田鎮男(1977), 静岡県水窪ダム周辺の地質と光明断層, 静岡県地学会資料No. 22, 15 p.

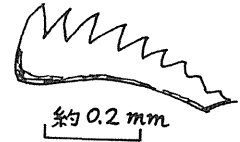


図2 産出コノドントの側面スケッチ